

開館カレンダー

休館日

2022年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2022年4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

※おはなし会の開催状況については事前にお問い合わせください。

- あんころもち**
対象:0~3才
日時:毎週 火曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋
- 土曜日のおはなし会**
対象:3才~
日時:毎週 土曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋
- わ・わ・わぼっとでおはなし会**
対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時~
最終 日曜日 11時~
会場:子育て支援センター

● 図書館でのおはなし会は予約制です。参加ご希望の方は、電話または来館にてご予約ください。定員は6人です。なお、今後の状況によっては、中止になる場合もあります。

レファレンスサービスをご活用ください!

鹿島市の赤門・武家屋敷について調べたい

『ノンノコ節』について知りたい

昔の道具の写真が載っている本を見たい

など、「〇〇について調べているけど、どんな資料を見たらいいのかわからない」という時、または、「〇〇という人が書いた本はあるか?」「〇〇という言葉の意味を知りたい」などのちょっとした疑問のある時、図書館員が調べものに必要な資料を探すお手伝いをすることを「レファレンス」といいます。お気軽にお尋ねください。

図書館内のレファレンスカウンター(マークが目印です)・Eメール・電話にて受付しています。



ただし、右記のような事項についてのレファレンスには応じられませんのでご了承ください。

1. 古書、古文書、美術品などの鑑定
2. 学校の宿題、クイズ・懸賞問題の解答
3. 医療・健康相談
4. 法律相談
5. 身上相談

司書のひとりごと...

“春はお別れの季節です みんな旅立っていくんです”
35年程前にブームだったおニャン子クラブが歌っていた「じゃあね」。特にファンだったわけではないのですが、この季節になると何となく思い出す歌です。
そう、気が付けば季節は3月。進級、進学など新しいステージに向けての準備が始まる時期です。地元で頑張る、地元を離れてやってみる...選択は人それぞれですが、どの町の図書館もみなさんの生活に役立ちたいと思っています。困った時には、その町の図書館を頼ってみてください。きっと力になってくれますよ!(M)



鹿島市民図書館だより みんと



- 田澤義鋪の本の販売・貸出について
- 館長コラム
- 特集展示「ころのとしょかん」について
- 学芸部だより⑫
- 子ども図書館サポーター活動報告⑥
- レファレンスサービスをご活用ください!

2022年3月 243号

鹿島歴史文庫 『田澤義鋪 ~今につながる政治教育の「源流」~』 を販売・貸出します。



販売開始 4月1日(金)

販売価格 1,500円(税込)

販売場所 図書館内

※数に限りがありますので早めにお買い求めください。

田澤の研究者である、神戸女学院大学教授 河島真氏と当館学芸員の共著で書籍を制作しました。田澤の生涯を政治教育の観点から描き、新たな知見も数多く含まれています。

貸出用図書もありますのでご利用ください。

...館長コラム「 黒いダイヤ 」...

事務所の壁に、日本各地の風景を題材にしたカレンダーを掛けています。2月の風景は、北海道内陸部の町(美瑛町)の“ダイヤモンドダスト”でした。この呼び名のとおり、カレンダーの写真は空中を舞う氷の粒が日光に反射して、キラキラと幻想的に光り輝いて見えます。私も2年間ほど北海道に住んだことがありましたが、残念ながら、この厳冬の芸術を見る機会はありませんでした。

このように自然の美しさにも例えられる代表的な宝石の名前ぐらいは知っていましたが、1月ある日の小学生新聞を目にしたとき、誕生石についての新事実を知りました。そもそも誕生石は1年の月の数と同じ12石だと思っていましたが、実は19石だったこと、また、日本で最初に誕生石が制定されてから63年ぶりの昨年12月に改正され、10石も増えて29石になったとのことでした。ちなみに、かしまる君は3月30日生まれということなので、誕生石は2石増えて4石になりました。

新しい宝石・誕生石が脚光を浴びている現在ですが、かつては“黒いダイヤ”と言われ、日本の近代化を支えてきたのが“石炭”です。この石炭関連の施設として、2015年に、長崎市の端島(はしま)炭坑(通称“軍艦島”)を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録されました。しかし、この産業遺産に関する情報発信の場である「産業遺産情報センター」の展示に関し、昨年7月に、ユネスコの世界遺産委員会が「強い遺憾」を決議採択しました。このため日本が、今年の12月までに勧告の実施状況をユネスコに報告するよう求められていることは、記憶に新しいと思います。この背景には隣国からの働きかけが考えられるとのことですが、今後の“佐渡金山”の世界文化遺産登録にも影響する問題となっています。

どちらの文化遺産もしっかりと調査し、将来にわたって、正しい歴史を伝えていけるような結果となることを願っています。

HAPPY BIRTHDAY!
かしまるくん



鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市民立生涯学習センター エイブル

TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217

http://www.library.city.kashima.saga.jp

2022年2月25日発行

鹿島市民図書館長 市坪 秀明

新着図書案内

毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪



『挑戦』

山中 伸弥、藤井 聡太／著 講談社

まだ誰も見たことのない景色を見るために常識のブレーキをはずし「失敗を恐れず挑戦する」。iPS細胞研究者と若き天才棋士が、勝負のあり方から人工知能の未来、人間の可能性までをそれぞれの視点から語り合う。



『見て、さわって、書いて、描く はじめてのガラスペン』

武田 健／著 実務教育出版



ペン先から軸までガラス製で意外なほど書きやすいガラスペン。ガラスならではの透明度をいかし、デザインも豊富で、見るだけでもうっとり。そんなガラスペンの使い方からお手入れ方法、各工房の渾身の作品を紹介。

『お父さん、お母さんが知っておきたいダニとアレルギーの話』

高岡 正敏／著 あさ出版

アレルギーの原因の一つに「ダニ」があります。掃除が行き届かず一人暮らしを始めてからぜんそくなどのアレルギー疾患になった人も、掃除は重要です。ダニの発生要因や家の場所ごとの対策法を専門家が伝授します。



『32歳。いきなり介護がやってきた。』

あまの さくや／著 佼成出版社



60代で若年性アルツハイマーを発症した父。がんステージIVの母を見送り、病気で変わっていく父と生活する著者の記録。親の介護を覚悟している人、すでに介護している人も共感できるエピソードが多いのではないのでしょうか。

『魚焼きグリル&炊飯器徹底活用レシピ』

荻野 恭子、武蔵 裕子／著 NHK出版

スイッチひとつ、ほったらかしでも本格調理！ミックスピザ、ローストビーフ、パエリア、リゾットなど、“簡単”と“おいしい”が同時にかなう魚焼きグリルと炊飯器でつくる本格&ヘルシーなレシピを試してみませんか。



誰も自殺に追い込まれることのない社会へ

佐賀県障害福祉課・鹿島市福祉課 自殺予防普及啓発事業連携展示

こころのとしょかん

展示期間 3月1日(火)～30日(水)

3月の自殺対策強化月間にあわせて、癒される本、クスッと笑える本、心の健康に関する本などを集めて展示していますのでご覧ください。

コロナ禍でなんとなく沈みがちな時、フツと気分が軽くなる本との出会いがみなさんにありますように。



常設「心の健康コーナー」もあります。



昨年9月の自殺予防週間関連展示

佐賀県や鹿島市の自殺予防啓発ポスターの掲示や関連パンフレット・ボールペンなどのグッズも配布します。



学芸部だより⑫

碑文が伝える近代鹿島～頌徳碑編～

峰松春吉君頌徳之碑

南船津公民館



新たに成立した明治新政府は地租改正など、陸地に対する支配を強気に展開します。一方で、海上に関しては、各地の慣行に委ね、介入することはありませんでした。そのため、漁業を営む人々は自らの力で新しい漁場の開拓に挑まなければならませんでした。

漁業が盛んだった浜地区で、新しい漁場の開拓を成し遂げたのが峰松春吉でした。有明海では干満差を利用した鮫鱈網(あんこうあみ)漁法が盛んでしたが、干潟が広がる鹿島沿岸では難しく、熊本県の長洲沖との交渉が続いていました。交渉が不調に終わると、峰松は島原の小国勝三郎を頼り、自ら交渉に乗り出します。義に厚い峰松の人柄は長洲の人々にも知られており、長洲沖での操業が認められました。

南船津の人々は明治35年(1902)に峰松の頌徳碑を建てました。残念ながら、石碑の剥落が進み、多くの文字が失われています。

※頌徳碑編はこれで最終回です。次回は別テーマでお届けします。

子ども図書館サポーター活動報告⑥

1/30(日)10:00～10:40 第7回目の活動を新型コロナ感染予防のため、活動時間をギュッと短く、密にならないよう座席間隔をとって行いました。

サポーター達には、2/5(土)に予定していた「冬の特大大おはなし会」参加者へのプレゼントを作ってもらいました。(※「冬の特大大おはなし会」は中止になり、プレゼントは後日配布しました。)



【サポーターお手製】とらダルマと3段コマ